

第37回紙とあそぼう作品展 賞詳細



大賞

タイトル

らんまんと 校風守る 太刀踊り

制作者

黒潮町立南郷小学校 全児童 (1～6年生)

アピールポイント

地域で受けつがれている太刀踊り。牧野富太郎の「らんまん」を参考にして、たくさんの花の中で、自然と校風をまもる作品にしあげました。地域の宝物として大切に引き継いでいきたいです。

講評

地域で受けつがれている太刀踊りを、大人も子どもも大勢でいかにも楽しそうに踊っています。一人一人のしぐさがそれぞれ違って、踊る様子もとてもよく表現されています。らんまんの花の中でというのもよく思いつきましたね。地域の宝物となっていくことでしょう。



吉井源太賞

タイトル

親子 ～ハヤブサ～

制作者

黒潮町立大方中学校 3年 大西 海

アピールポイント

兄ちゃんと一緒、でっかく育つぞ～！

講評

ハヤブサの親鳥の躍動感とヒナ鳥のほほえましい様子の対比がうまくまとめられています。また、鳥の羽毛の材質感も紙の特質を生かして、効果的に表現できました。背景の形や色にも十分工夫ができていて、作者の意欲がよく伝わってきます。



土佐和紙賞

タイトル

たなばた ~ほしにねがいを~

制作者

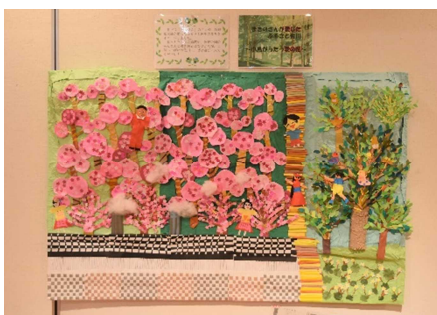
高知県立高知若草特別支援学校 子鹿園分校
中高等部 A・B組

アピールポイント

天の川が流れる夜空と、七夕の飾りを表現しました。カササギもいます。和紙を染めたり、ちぎったり、切ったり、各自が得意なことを取り組み、協力しました。美しい星空が、ずっと守られますように、願いを込めて。

講評

全体を同系色でまとめた中に、短冊の色や模様が効果的に配置されています。鳥の色や笹の葉の色がよく工夫できていて、作品の完成度を高めています。たなばたの夜の雰囲気が、たいへん上手に表現できました。



牧野富太郎賞

タイトル

まきのさんが愛したふるさと佐川~小鳥がうたう愛の花~

制作者

佐川町立佐川小学校 (1・3・4・5・6年生)

アピールポイント

朝ドラ「らんまん」の主人公、牧野富太郎が愛したふるさと佐川のまちをイメージしました。堂々と建ち並ぶ酒蔵や、牧野公園のらんまんと咲き誇るはなやかな桜、自然いっぱいの佐川に、ぜひ遊びに来てください！

講評

朝ドラ「らんまん」で有名になっている佐川のまちの様子を桜の花と小鳥がさえずる木立とで細やかに立体的に表現しています。桜の木の下で遊んでいる子ども達からも楽しそうな雰囲気がかもし出されている力作です。



高知県知事賞 (小学生以下団体部門)

タイトル

かみであそぼ～とさき大芝居 2023～

制作者

高知県立高知若草特別支援学校

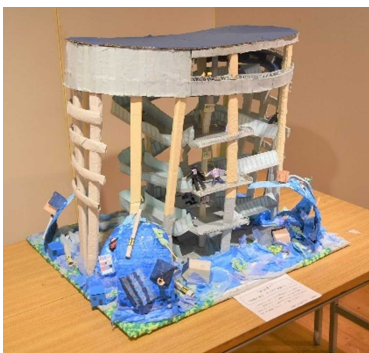
土佐希望の家分校 小学部 (1・4・5・6年生)

アピールポイント

新聞紙や和紙をダイナミックにビリビリ!!水を入れてグチャグチャ紙粘土。いろいろな感触を楽しみながら作ったお面です。仕上げは、絵の具で思い思いのお化粧を…。とさき大芝居、いざ顔見せ～。みんな、やるぜよ～!!

講評

ひょっとこ、おたふく、てんぐなどのお面を手づくりの紙ねんどを作るところからがんばりましたね。紙ねんどの感触はさぞ楽しかったことでしょう。お面の表情も本物そっくりにできていました。舞台の装置、幕の色合いもとても雰囲気よくできていました。



高知県知事賞 (中学生以上団体部門)

タイトル

“犠牲者0,” ～佐賀の希望 我が町の避難タワー～

制作者

黒潮町立佐賀中学校美術部 2, 3年生

アピールポイント

この作品には、流されてくる漂流物をリアルに製作することで、津波の恐ろしさと避難タワーの力強さを表現し、黒潮町のスローガン「犠牲者0」の思いと町に住む誰もが諦めずに避難してほしいという願いを込めました。

講評

大地震や、それにとまなう大津波が、切実な身近な課題として、みんなで日々意識を共有している様子がよくわかります。誰もがあきらめずしっかり対策をして生きのびていこうとする強い意志を感じます。細部にいたるまでよく気配りができていて、完成度が高い作品になりました。



高知県知事賞（個人部門）

タイトル

入野の海 ～サーフィン～

制作者

クロシオチョウリツオオガタチュウガッコウ ネン ハヤセ ニウタロウ
黒潮町立 大方中学校 3年 早瀬 虹太郎

アピールポイント

青い海・青い空 自然いっぱいの黒潮町が大好きです。

講評

サーフィンが日常的な地域に住んでいる作者の地元愛にあふれた作品です。紙の特性をよく生かして、大きな波を表現しています。海が近くに感じられるくらしの様子がよく表されています。様々な青色が効果的に使われていて、海の色の変化が美しく感じられました。



高知県教育長賞（小学生以下団体部門）

タイトル

2億年前の井ノ口

制作者

安芸市立井ノ口小学校（3年生）

アピールポイント

井ノ口は、山・田畑・川に囲まれた自然豊かな所です。タイムマシーンにのって、みんなが行きたい場所は、恐竜の住む井ノ口です。そこには、14体のカラフルな恐竜が、仲良く、楽しく暮らしていました。

講評

タイムマシーンにのって、2億年前に井ノ口に住む恐竜を表現しようという発想がおもしろいです。14体の躍動感あふれるカラフルな恐竜がこの作品をより楽しくさせています。



高知県教育長賞（中学生以上団体部門）

タイトル

森のシンフォニー

制作者

高知県立山田特別支援学校田野分校

高等部2・3年生、令和4年度卒業生

アピールポイント

森の中の様々な生き物や植物たちを切り絵で表現しました。光を通すことで美しく輝く姿をじっくりとご覧ください。

講評

多数の孔雀の羽を工夫した表現が背景の赤と対比して、強いエネルギーを感じます。鳥の顔の表情のよさと共に細かい羽毛をていねいに張り合わせているのも好感が持てます。



高知県教育長賞（個人部門）

タイトル

和食川の ザリガニ

制作者

芸西村立芸西中学校すみれ学級 1年 竹正 陸

アピールポイント

大好きなザリガニを図鑑を見ながら、先生たちといっしょに紙をまるめて組み合わせて作りました。脚が8本など確認し、ハサミも左右で大きさを変える工夫をしました。大きく迫力のある作品ができたと思います。

講評

1m以上ある、巨大なザリガニをよく見てていねいに作っています。地元の和食川にはザリガニが生息しているのですね。川底を盛り上げて作っていることでより力強い作品になりました。



いの町長賞 (小学生以下団体部門)

タイトル

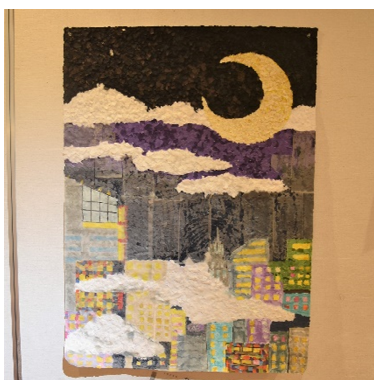
仁淀ブルー ～仁淀川に住む生き物～

制作者

いの町立伊野小学校 (2年生)

アピールポイント

仁淀川に住む生き物を表現しました。親子で紙漉き体験をし、その和紙を使って生き物を作りました。生き物がたくさん住む仁淀川であり続けてほしいです。



いの町長賞 (中学生以上団体部門)

タイトル

夜の都会

制作者

高知市立横浜中学校 美術部 Bグループ

アピールポイント

空や月のグラデーションにこだわり、ビルの配色をカラフルにし、夜の都会の美しさを表現しました。薄い和紙を重ねてはり下地の色をぼかすことで、夜の暗さとビル街をよりリアルに奥行き感ができるように仕上げました。



いの町長賞 (個人部門)

タイトル

大海原 ～カジキマグロ～

制作者

黒潮町立大方中学校 3年 三浦 匡翔

アピールポイント

いつかきっと 大海原へ出港します。



いの町教育長賞（小学生以下団体部門）

タイトル

おかえり、こいのぼり！まっけたよ！！

制作者

いの町立川内小学校（1・2年生）

アピールポイント

コロナ過を乗り越え、数年ぶりに本格開催された紙のこいのぼり。おかえり！みんなまっけたよ！！トイレットペーパーの芯を活用して、色とりどりのこいのぼりや子どもたちの笑顔で溢れる仁淀川を作りました。



いの町教育長賞（中学生以上団体部門）

タイトル

あふれる 植物愛

制作者

佐川町立佐川中学校 美術部 1～3年生

アピールポイント

牧野富太郎博士は草花が大きく輝いて見えていたのかなと想像して、博士が植物観察に没頭しているところを表現しました。花の印象や個性を引き出したくて、色々な種類の紙を重ねたり切ったり、千切ったりしました。



いの町教育長賞（個人部門）

タイトル

ティラノサウルスとブラキオサウルスおやこ

制作者

安芸市立土居小学校 1年 はぎさこ あんな

アピールポイント

ふたりが戦っているシーンです。肉食と草食の模様をしています。ティラノは、歯のギザギザや二本足で立てる強さがあります。ブラキオは、首の長さや頭の突起を本で見ました。いつか大きな化石を見たいです。！